

# ふれあい通信 たまがわ

第365号 発行日 平成25年3月25日

〒963-1303 福島県郡山市熱海町玉川字阿曾沢11番地1  
社会福祉法人太田福祉記念会 特別養護老人ホーム玉川ホーム  
TEL 024-984-3836 FAX 024-984-3804



弥生

玉川ホーム園長 猪腰 久子

春寒ようやくゆるみ始め、東京に桜の開花宣言が出されお花見のニュースが流れているのをみると心浮き立つこのごろです。

時間の経過は早く、今年度も残すところわずかになりました。日頃から利用者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様のご支援ご協力に感謝申し上げます。

平成25年度も、利用者お一人おひとりが笑顔で楽しく生活していただくことができる、温かなサービスの提供に努めてまいります。よろしくお願いいたします。

## あかりをつけましょぼんぼりに♪ ひな祭り茶話会

カラオケを楽しみました♪



かわいい!?おひな様と



3月1日金曜日、ひな祭り茶話会が行なわれました。

おひな様に扮した職員が登場すると、皆さん大変喜ばれ、笑顔で握手を求めています。

ひなあられや甘酒をいただきながら、ひな祭りにちなんだ歌や、「青い山脈」「星影のワルツ」等を皆で歌い、楽しい時間を過ごしました。

3月1日の昼食は、「ちらし寿司」と「三色丼」の選択献立でした。錦糸玉子やデンプがたっぷりのったちらし寿司は見た目も鮮やかで、「春らしくておいしいね。」と、好評でした。



## おいしい昼食 ～ 選択献立 / バイキング ～



3月8日のバイキングには、春野菜の天ぷらや寿司等が並び、皆さん「フキノトウなんて春だね。」「皆で食べると、おいしいな。いっぱい食べられる。」と笑顔でお話していました。

## 平成24年度 法人全体研究発表会



2月27日水曜日、法人全体研究発表会が開催されました。

事業所の部、個人の部の発表、重点事業報告が行なわれ、出席した職員は、研究の成果に熱心に耳を傾けていました。

今後も、職員の資質向上に努めてまいります。

### ～ 演題 ～

事業所の部：身元引受人（あたみホーム）

利用者のリスクと対応について（玉川ホーム）

ふれあうケア ～心に寄り添うこと～（玉川ホーム）

個人の部：水虫治療・予防への取り組み



## 4月の予定

3日・17日（水）生け花クラブ

4日・18日（木）書道クラブ

10日（水）誕生会

17日（水）お花見



＊ 春は、出会いと別れの季節…。何かと変化のある時期ですね。

＊ 当ホームにご登録いただいております、ご家族の連絡先（住所・電話番号）に変更があった場合は、お手数でもご連絡くださいますようお願いいたします。（Y・F）

## 平成24年度を振り返って ～各所属・委員会より～

### 南棟介護職

介護長 原 春美

利用者お一人おひとりが快適に生活できるよう、ケアプランに沿ったサービスの提供と、季節ごとの行事や、毎週実施している「カフェたまがわ」では、利用者の皆様とご家族との多くのふれあいがあり、笑顔も見られました。また、ケアの技術面では移乗介助の講習会を通し、より深く学び、技術の向上に努めました。

来年度も、ホームでの生活に満足していただけるよう、努めてまいります。

### 医務職

主任看護師 星 弘子

健康診断や、日頃の観察から状態の変化を発見し、診察を受けたり、病院の外来を受診したりしています。

高齢の方が多いため、症状の出現も様々で、特定も難しいことが多く、急な受診や入院になることもあります。その際、ご家族様にご協力をいただくようになりますので、よろしくお願いいたします。

できるだけ、日頃の情報等をお伝えできるようにしてまいります。

### 栄養・調理職

主任栄養士 神場 成子

季節の食材を使用した食事を提供できました。

また、食べやすく飲み込みやすい食事を提供することができました。

### 中央棟介護職

介護長 <sup>ひらお</sup>平尾 寿美子

利用者の皆さんの声に耳を傾け、ニーズやご要望等に対応し、リラックスして笑顔で楽しく生活できるように努めてまいりました。また、介護技術の向上と危機意識が高められるよう勉強会等を実施し、安心して安全に生活していただけるように努めてまいりました。

### 機能訓練職

機能訓練指導員 <sup>みづかみ</sup>水上 輝彦

利用者の皆さん、ご家族のご希望に沿う計画を立案し、楽しみながら訓練を実施することができました。

来年度も、よろしくお願いいたします。

### 生活相談職

主任生活相談員 中越 友勝

利用者の皆さんの相談援助や、ご家族への連絡・対応を適切に行なうことができました。

また、苦情・要望に対して迅速に対応し、サービスの向上に努めることができました。

### 事務職

副主任事務員 滝田 和弘

省エネを推進しながら各所属と連携し、利用者の皆さんと職員が生活しやすい環境づくりに努めてまいりました。

空調設備の設定温度や、節水等にご協力いただきまして、ありがとうございました。引き続き省エネにご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

### 排泄改善委員会

委員長 滝田 智江

利用者の皆さん一人ひとりに合わせて、排泄期間・方法を検討し、その方に合った排泄ケアを提供してきました。改善することで、少しでも快適な生活を送るお手伝いができたかと思えます。

今後も、皆さんが快適な生活を送れるように取り組んでいきます。

### リスクマネジメント委員会

委員長 相澤 聡

事故報告書や、ヒヤリハット報告書の分析を行い、大きな事故もなく過ごすことができました。

今後は、より高い危機意識を持ち、事故ゼロを目指して努力していききたいと思います。

### 研修委員会

委員長 橋本 博仁

今年度は、「職員一人ひとり自己の向上と、利用者の生活の質を高めるため、知識・技術の取得に積極的に取り組む」ことを目標に、一年間取り組んできました。

多くの職員が研修会に参加することができ、その知識や技術を他の職員に伝達しました。

今後も、利用者の皆さんに満足していただけるように活用していききたいと思います。

### ケアサービス委員会

委員長 原田 あき子

利用者の心身機能の維持向上を図り、利用者個人の意思及び家族のニーズを反映し、個別的な介護計画を作成することができました。

### 感染症対策委員会

委員長 星 弘子

12・1月とインフルエンザの発症があり、濃厚接触者には予防的な投薬をさせていただきました。そのため、感染の拡大に至らず最小限に留めることができました。面会の制限もさせていただき、ご迷惑をおかけしました。ありがとうございました。

インフルエンザワクチンの予防接種も、希望された方は、全員できました。

予防対策の一環として、手洗いのチェック、実習を行ない、洗い残しのない手洗いを目指しております。

### 褥瘡対策委員会

委員長 水野 千秋

今年度は、排泄改善委員会と連携をとり、早期発見・早期改善をすることができました。また、褥瘡の認定看護師による指導の下、体位変換・枕の使用等を工夫することができました。

今後も、利用者の皆さんが苦痛なく居心地の良い生活を送れるように、継続して援助させていただきます。

### 食事サービス委員会

委員長 神場 成子

利用者の皆さんの希望が多かった献立を、選択食やバイキング食に取り入れ、提供することができました。

### 行事委員会

委員長 佐藤 和代

季節感のある行事を企画し、実施することができました。今後も、皆さんに参加していただけるような行事を企画してまいります。

来年度は、さらに内容を充実させ、思い出に残る行事を考えていきたいと思えます。